



だつたんそ

みんなで脱炭素のまちづくり



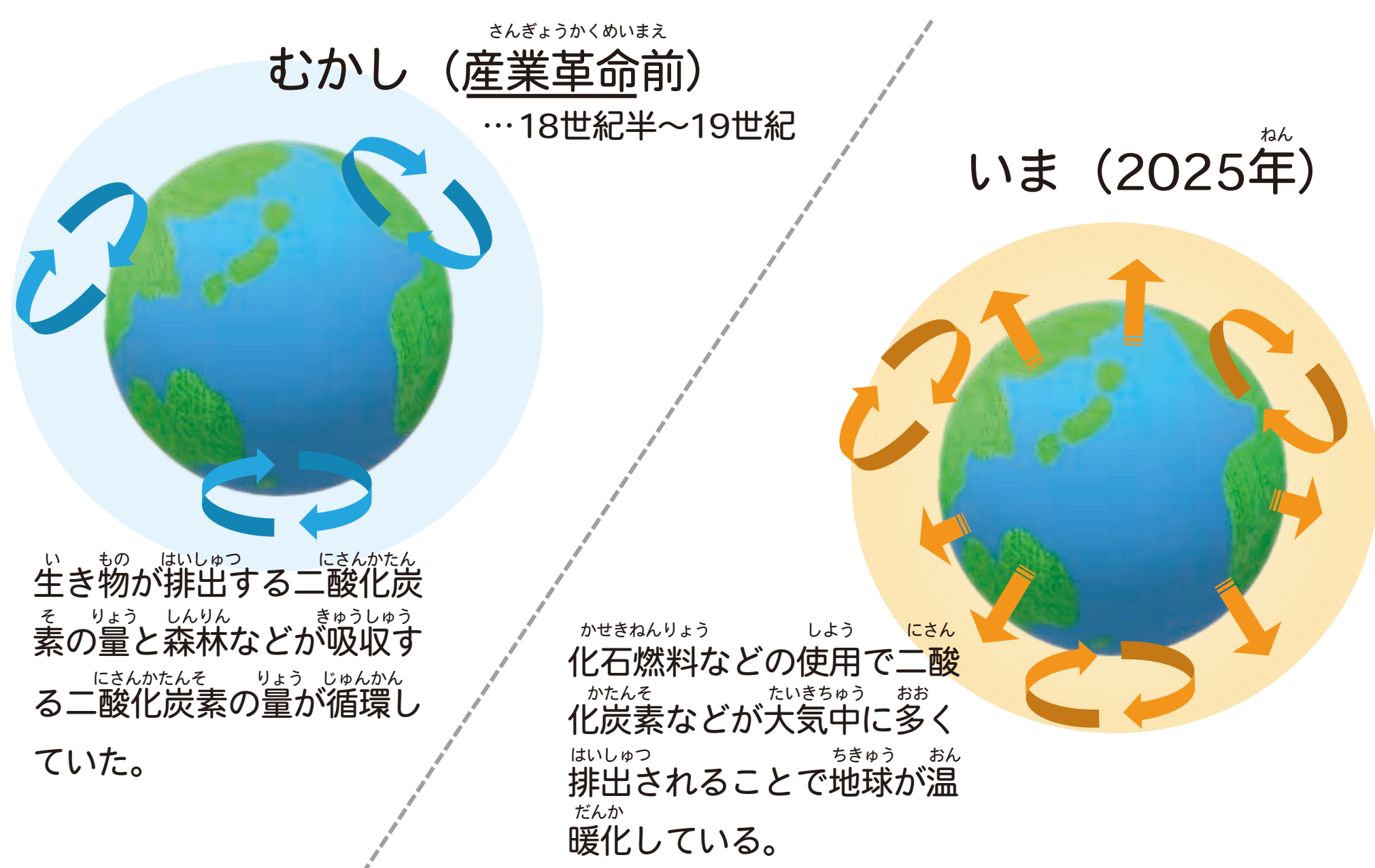
地球温暖化は進んでいる

年々、最高気温が35℃を超える「猛暑日」や40℃を超える「酷暑日」が増えています。スポーツや外出することもできないような暑さになっています。このことは人間をはじめ、地球上に住む生き物や植物が生きていく上でとても大きな影響があるものです。

また、地球温暖化は大雨、巨大台風、大干ばつ、大規模な山火事などの災害をもたらす原因ともなります。この地球温暖化は、温室効果ガスが増えることで進んでいきます。

脱炭素ってなに？

温室効果ガスの中でも、私たちが生活していく上で1番排出している「二酸化炭素」の排出量と森林などの吸収量のバランスが保たれた状態のことを脱炭素（＝カーボンニュートラル）といいます。出す量を少なくして、吸収する量を増やすことが大切です。



身近なことからできること

みんなが安心して地球に住みつづけるためには一人一人の行動が大切です。できることはたくさんあります。今日からさっそくやってみよう。

＜二酸化炭素の「排出」を減らせること＞

節電

使わないコンセントは抜こう

節水

水道のあけっ放しをやめよう

リサイクル

ものを大切につかおう

食品ロスゼロ

食べ残しはせず、ごみにしない

温室効果ガスってなに？

温室効果ガスとは、地球を包み込んでいる大気の中にある地球を暖かく保つための気体のことをいいます。

この温室効果ガスといわれる気体はいくつもありますが、生き物が息をする中でも排出する「二酸化炭素」は私たちの生活の中で一番多く出されています。他にもメタンやフロンなどがあります。



温室効果ガス

脱炭素はなんで必要？

温室効果ガスがないと地球の表面温度は下がってしまいます。温室効果ガスは、生き物や植物にとって必要なものです。しかし、1850年以降、私たちの生活で使うエネルギーの変化により、大気中の温室効果ガスが増えて気温が高くなり続けています。

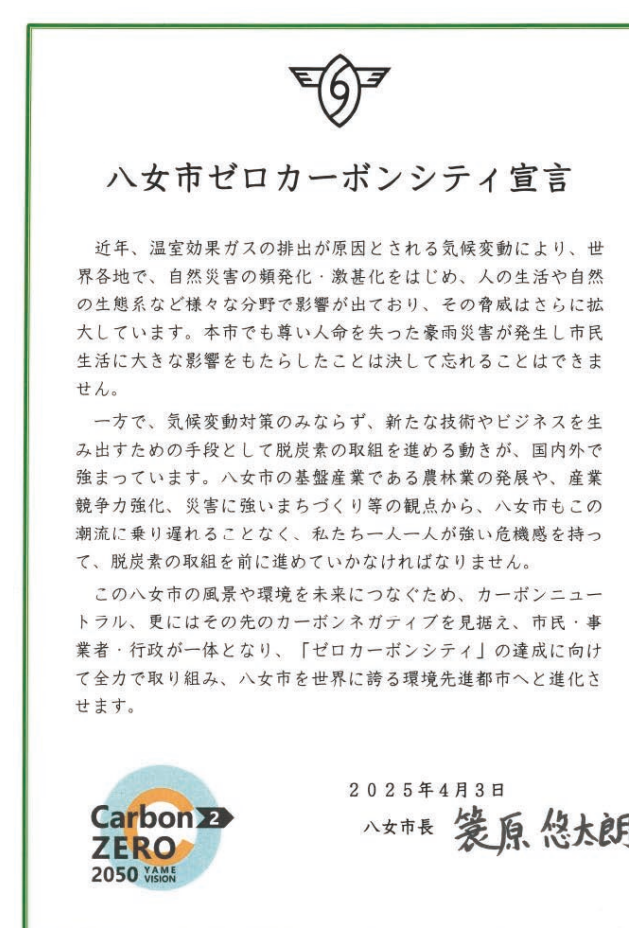
それまでは地上での「排出」と「吸収」でバランスが保たれていました。しかし、産業の発展により地下にある「石炭」や「石油」などの化石燃料をたくさん使うようになったことや森の大規模な伐採などで「排出」と「吸収」のバランスが変わってきたことが原因です。このバランスを産業革命前の状態に戻さないとこれからも地球の温度が上がり続けます。このままでは地球上の生態系が変わり、いままでのような暮らしをすることが難しくなります。

やめのみんなで作っていこう

八女市には、豊かな自然がたくさんあります。これからも安心して地球に住みつづけるために、八女市のみんなで力を合わせて脱炭素のとりくみをしていくことが大切です。

八女市ゼロカーボンシティ宣言

二酸化炭素の排出量と吸収量を同じにして、実質「0（ゼロ）」＝カーボンニュートラルなまちを実現することを宣言したものです。



かんきょうがくしゅう
環境学習が
できるよ◎

環境学習などに関するリンク集
(八女市ホームページ)

作成者：八女市